

バッタのかんさつ日記

北区立赤羽台西小学校 第3学年

1. 調べようと思、た理由

1年生のころ赤羽自せんかんさつ公園でバッタのけんきゅうをしました。いろいろな草の高さにいろいろな大きさのバッタがいました。草の高い所大きいバッタがいて、ひくい所には小さいバッタがいて、と思いました。でも、もっとくわしく調べたいのでこのけんきゅうをしたと思いました。

2. けんきゅうの方ほう

① 7月31日から8月16日までしせんかんさつ公園の原、はでつかまえたバッタのしゅるい、しゅ角から羽の先までの長さ(体長)とバッタのいた草の高さを調べて記録します。

② どんな草の高さにどのくらいの大きさのバッタがいて、どんなとくちゅうをしているのかを図にかきました。

③ 日づけごとにバッタの数を図にかきました。

3. けんきゅうのけっか

図①と②を見てください。

4. わか、たこと

(1) 草の高さとバッタの大きさ

1年生のころに大きいバッタが草の高い所にいて、小さいバッタは草のひくい所にいると思、たけれど、そのそのかんけいはわからなかつた。

でも10月より大きいショウリョウバッタは草の高い所にいた。トノサマバッタの子どもは草の高さがひくい所にいた。

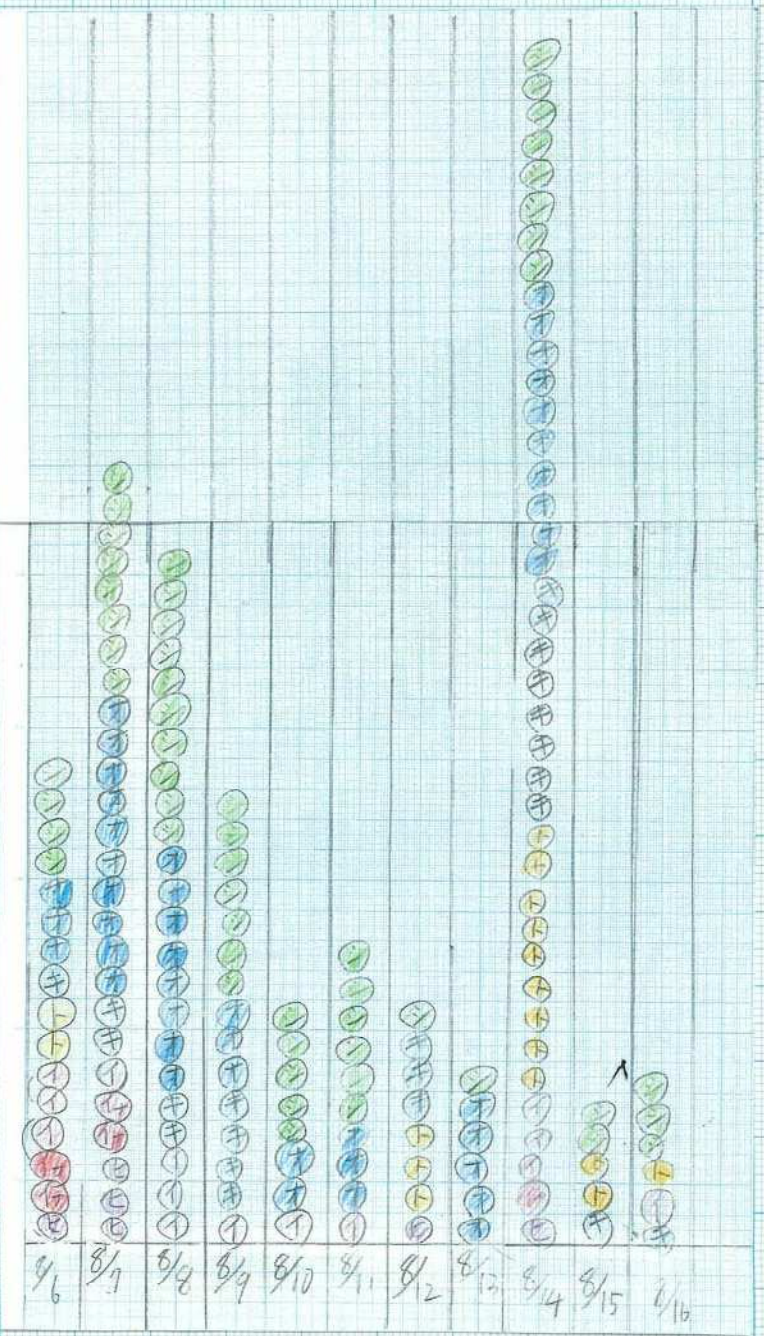
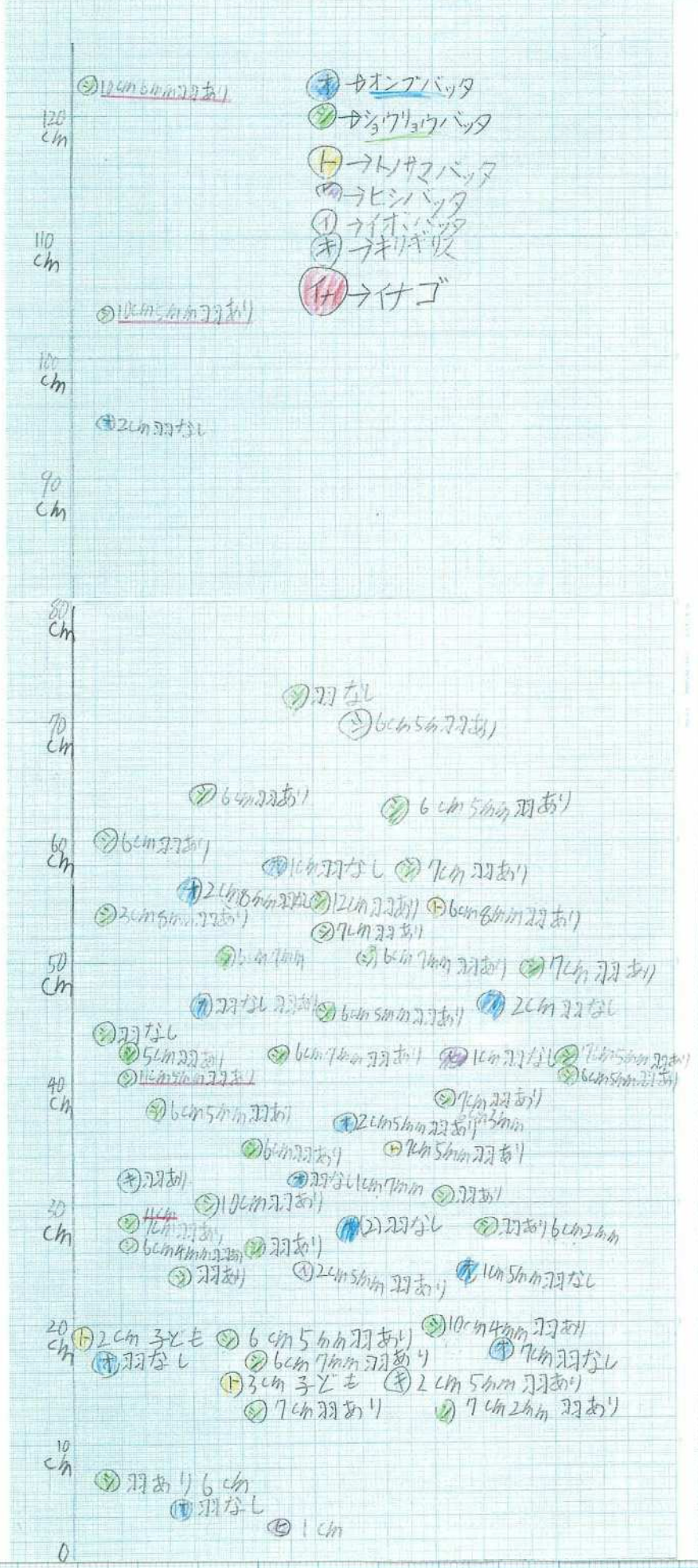
ショウリョウバッタはさいしゅのころは茶色くて、せ中にさげ茶の線があつて、羽がなか、たけれど草かりをしてからしばらくすると、ほぼみんな緑になつて、羽ありになつた。

(2) 日づけごとのバッタのしゅるい

バッタはさいしゅのころはたくさんいたけれど、だんだんと、へりました。

さいしゅはオンブバッタやショウリョウバッタが多かつたけれど、8月12日くらいからギリギリスヤトノサマバッタの子どもがふえた。

それから、コオロギやキリギリスが出てきた。
 ショウリョウバッタは10cmくらいに大きくなって、羽がはえたの
 が見つけられてそのあといなくなりました。
 たくさんとした8月14日をすぎると、ショウリョウバッタに羽
 がはえて、とぶようになりあみでないと、とれなくなつて数も
 きゆうにへった。人も多かたし、草かりもしたのでにげてし
 まったようで、原っぱの横のグラウンドに行、たらショウリョ
 ウバッタを見つげられた。



(2) 日づけごとのバッタのし
 るい
 5. けんきゅうのまとめ
 ぼくは、トノサマバッタの
 子どもは見たことがあるけ
 れどショウリョウバッタの
 小さい子どもは見たことが
 ありません。だからショウ
 リョウバッタはたまごから
 出たば、かりで大きいのか
 それともぼくが見ていない
 だけなのか気になります。

(1) 草の高さとバッタの大きさ
 6. さんこうにした本
 小学館の図かんネオこん虫

☆この本ゆうたくんの村しんのおけんバッタとてつたて
 くれありがとうございます。